

## 取組の概要

取組の概要 : 実需者ニーズに対応したパン用小麦  
の増産に向けた小麦の産地体制整備  
計画作成主体 : 近江八幡市農業再生協議会  
対象品目 : 小麦 (産地面積: 110ha)  
主な取組主体 : (株)イカリファーム  
成果目標 : 単位面積当たりの販売額の10%以上  
の増加  
助成金の活用 : 整備事業 (乾燥調製施設の新設)  
状況

## ポイント

○日本麺用小麦よりも実需者  
からのニーズが高く、取引価  
格も高いパン用小麦 (「ゆめ  
ちから」、「ミナミノカオ  
リ」) の作付拡大により販売  
額を増加。  
○パン用小麦の生産量増加に  
対応するために必要となる乾  
燥調製施設を新設。

## 地区の概要



滋賀県  
近江八幡市  
北里地区

## 産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : パン用小麦27.9ha、  
日本麺用小麦70.1ha  
販売額 : 17,300円/10a

〈目標:H30年度〉

作付面積 : パン用小麦100ha  
日本麺用小麦10ha  
販売額 : 19,500円/10a



## 推進体制

地域の関係者 (近江八幡市、同市  
地域農業再生協議会、農業関係者  
等) が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

○ 学校給食へ県内産小麦100%の  
パン の提供を目指す



画像提供 : 丸栄製パン株式会社

## 事業効果

○小麦の販売額の増加による生産者の所得  
向上及び経営の安定。  
○地区内にパン用小麦専用の乾燥調製施設  
を新設することで、生産者の出荷にかかる  
労働時間を削減。  
○実需者ニーズに対応した小麦の生産体制  
の整備により、産地の競争力強化が図れる。

～10a当たりの販売額～

